



2022年11月1日

各 位

会 社 名 株式会社 サックスーパーホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 木山 剛史  
(コード番号 9990 東証プライム)  
問合せ先 常務取締役管理部長 山田 陽  
TEL 03-3654-5315

2023年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異  
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2022年5月10日付「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表しました第2四半期連結累計期間の業績予想値と本日発表の実績値との差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異について  
(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2022年5月10日発表)	百万円 23,320	百万円 800	百万円 821	百万円 473	円 銭 16.28
実績値(B)	21,022	528	622	343	11.81
増減額(B-A)	△2,297	△272	△198	△129	—
増減率(%)	△9.9	△34.0	△24.2	△27.5	—
(ご参考) 前年同期実績 (2022年3月期第2四半期)	15,744	△1,323	△1,259	△1,101	△30.56

差異の理由

当社グループでは、新型コロナウイルスの感染拡大がある程度抑制された状態が続き、消費動向が徐々に回復の方向に向かうと想定して業績予想を策定しましたが、7月から9月にかけて新型コロナウイルス感染症の爆発的な感染拡大の第7波の影響を大きく受け、また、9月に4週にわたり週末に台風の影響を受けたため、第2四半期連結会計期間の売上高が予想を13.0%下回りました。それに伴い、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益がそれぞれ減少しました。

## 2. 2023年3月期の通期連結業績予想の修正について

(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2022年5月10日発表)	百万円 49,123	百万円 2,092	百万円 2,132	百万円 1,164	円 銭 40.08
今回修正予想(B)	47,836	2,142	2,255	1,253	43.13
増減額(B-A)	△1,287	49	122	88	-
増減率(%)	△2.6	2.4	5.8	7.6	-
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期通期)	36,798	△903	△776	△888	△30.56

### 修正の理由

2023年3月期の第2四半期連結累計期間の業績を踏まえて、2023年3月期の通期の業績予想の見直しを行なっております。

第2四半期連結会計期間においては、新型コロナウイルス感染症の爆発的な感染拡大等により売上高が予想を13.0%下回りましたが、今後、感染拡大がある程度抑制された状態が続くことを前提として、第3四半期連結会計期間、第4四半期連結会計期間においてはコロナ禍以前の売上水準の9割程度までの回復を見込み、さらに、出退店計画を見直すとともに、2022年10月3日に連結子会社化した株式会社ギアーズジャムの2022年11月から2023年3月までの業績予想を織り込んで、2022年5月10日に公表した連結業績予想を修正いたしました。

※ 上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上